

ナニージャ

発行元 徳島県立中央病院広報委員会

県中的情報源

蜂須賀桜

からだにやさしい手術へ
—ロボット支援手術のいま

外科手術といえば、ひと昔前はお腹や胸の真ん中を大きく切開し、直接目で見て手で触れながら行う「開腹・開胸手術」が主流でした。確実に病変へ到達できる一方、傷が大きく、術後の痛みや回復に時間がかかることが課題でした。切開範囲が広いほど出血量が多くなる場合もあり、手術部位や術式によっては周囲の神経に影響が及ぶことで、排尿の調整が難しくなるなどの後遺症（神経の影響による排尿障害：神経因性膀胱 など）が起こり得る点にも注意が必要です。また胸部の手術でも、肋間（ろっかん）に沿う神経や呼吸に関わる組織への負担が大きくなることで、術後の痛みが長引いたり、せきや深呼吸がつかなくなったりして、回復に影響することがあります。

その後、カメラと細い器具（鉗子）を体内に入れて行う内視鏡手術が普及し、腹部では腹腔鏡、胸部では胸腔鏡として、数か所の小さな切開で治療できるようになりました。

そして現在、内視鏡手術をさらに進化させた方法として広がっているのが「ロボット支援手術」です。ロボットが自動で手術をするのではなく、執刀医が操作台（コンソール）から鉗子を遠隔操作し、高精細な立体視映像を見ながら、関節のようにしなやかに動く器具で繊細な剥離や縫合を行います。手ぶれを抑えた安定した動きも特長で、狭い骨盤内での操作が多い泌尿器科手術や、胸部・腹部いずれでも精密さが求められる外科手術で力を発揮します。

患者さんにとっては、一般的に「傷が小さい」「術後の痛みが軽いことが多い」「早期の離床・社会復帰が期待できる」などのメリットが語られます。出血を抑えやすい可能性がある点や、神経・血管の近くでの細かな操作を行いやすい点も、ロボット手術が注目される理由です。ただし、効果や回復の速さには個人差があり、病状によっては従来の方が最適な場合もあります。

当院ではこのたび、最新世代の手術支援ロボット「ダヴィンチ5」を導入しました。四国で初めて、さらに公立病院として全国で初めての導入です。ダヴィンチ5は、センサーにより“触れている感覚”を術者に伝える機能や、より鮮明な3D映像などを備え、これまで以上にきめ細かな手術操作が期待できます。対象となる手術は診療科や病気によって異なりますので、外来で病状や生活背景を伺いながら、適応を丁寧に判断します。

もちろん、すべての患者さんにロボット手術が最適とは限りません。病状や既往歴などを踏まえ、安全性を最優先に術式を選択します。私たちはチームで修練と手順の標準化を重ね、安心して受けていただける体制を整えています。

手術は「大きく切る」から「小さく、精密に治す」時代へ。ロボット支援手術は今後さらに主流となっていきます。治療の選択肢を一緒に考えていきますので、気になることは遠慮なくご相談ください。入院期間や術後の過ごし方、仕事やご家庭の事情も含め、納得して治療に臨めるよう私たちがサポートします。



ダヴィンチ5による手術風景

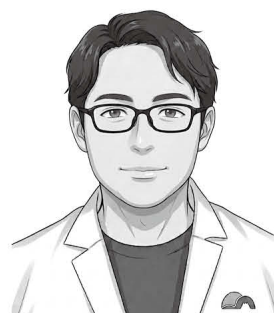


手術支援ロボット ダヴィンチ5



泌尿器科

中西良一



外科

宮谷知彦



「おかず小さめ一口大」どのくらいの大きさ？

～お口の状態に合わせた「きざみ形態」の新しい選択肢～ 栄養管理科

咀嚼（かむこと）や嚥下（飲み込むこと）の機能が低下すると、通常のお食事では食べにくく、誤嚥の原因になることがあります。

当院では、患者さんの状態に合わせた最適な食形態を提供しています。

新登場！「おかず小さめ一口大」

令和5年5月より、新しいカットサイズが加わりました。

- ・サイズ：約1cm角程度
- ・特徴：軟菜食程度の軟らかい料理を、食べやすいサイズにカットして提供します。
- ・位置づけ：従来の「サイコロ（約2cm角）」と「ミンチ（極キザミ）」の中間の大きさです。



ペースト食



軟らかい食材をミキサーにかけてペースト状に

ミンチ食



5分菜程度の軟らかい料理を極キザミ状に

サイコロ



軟菜食程度の軟らかい料理を2cm角程度に

おかず小さめ一口大

小

大

院内に響く音色と笑顔の輪「クリスマスコンサート」開催

冬の寒さを吹き飛ばすような、心温まるひととき——。先日、当院にて恒例のクリスマスコンサートを開催しました。

■多彩なプログラムが会場を魅了 ステージでは、職員有志によるピアノ、バイオリン、チェロ、そして三味線といった和洋折衷の楽器演奏や歌唱が披露されました。華やかなパフォーマンスの数々に、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

■世代を超えた交流と元気なステージ

やまもも保育園の園児たち：ハンドベルや可愛らしい歌とダンスを披露。

- ・徳島県総合看護学校の学生さん：ハンドベル演奏に加え、趣向を凝らしたクイズで会場を沸かせました。
- ・特別ゲスト：徳島県のマスコット「すだちくん」と「ちっかーず」が登場！元気いっぱいのダンスで盛り上げました。

■フィナーレは圧巻の「100人サンタ」

最後には、総勢100人のサンタクロースが登場！園児たちと一緒にダンスを踊るサプライズに、会場のボルテージは最高潮に。多くの患者さんにも足を運んでいただき、音楽を通じて笑顔と元気を共有できた、素敵な冬の日となりました。



県中バックヤード見学ツアー

病院にこんなところが!!

～病理検査部門編～

～「病気の正体」を突き止め、治療への道を拓く～

病理診断科 佐 竹 宣 法
検査技術科 繁 木 麻 里



このコーナーでは、普段入ることのない病院の裏側や直接関わることの少ない裏方を紹介していきます。今回は病理検査部門にお邪魔してきました。

Q：本日は、病院の診断業務の要(かなめ)である「病理検査部門」にお邪魔しました。ここは具体的にどのような業務を行っているのでしょうか。

病理： 私たちの役割を一言で言えば、患者さんの体から採取された組織や細胞を顕微鏡で詳しく調べ、その病気が何であるかを最終的に確定させることです。CT や MRI という画像診断も非常に進歩していますが、最終的に「これはがんなのか、それとも良性の腫瘍なのか」という結論を出すのは、私たちの仕事です。主治医が「どんな治療を行うべきか」を正しく選ぶための、いわば「治療の入り口」を責任を持って作る場所といえます。

Q：具体的には、どのようなプロセスで「病気の正体」を突き止めるのですか。

病理： プロセスは大きく分けて二つあります。まず、臨床検査技師が組織を「数ミクロン (1 ミリの千分の数倍)」という極限の薄さにスライスし、色を染めて「標本」を作ります。なかでも細胞検査士は、がん検診などで採られた膨大な細胞の中から、顕微鏡を使って悪い顔つきをした細胞が一粒でも混じっていないかを探し出す、いわば「異常を見つけるプロ」です。



病理標本作製における染色作業の様子

熟練の技師による「標本作り」や「発見」と、医師による「見極め」。この二人三脚による確かな連

携が、正確な診断を支えています。

選り出された細胞を、さらに病理医が詳しく観察し、最終的な診断を下します。



病理医による、顕微鏡での組織観察

Q：病理医や細胞検査士には、どんな人が向いていますか？

病理： 一番は「コツコツとした作業が苦にならない人」ですね。一日の大半を顕微鏡の前で過ごすので、じっくり、丁寧に、粘り強く向き合える職人気質な人が多いです。あとは「探究心が強い人」でしょうか。教科書通りにいかないことも多いので、謎解きのように真実を突き止めることが好きな人は、この仕事の面白さを感じられると思います。

Q：手術中にも出番があると伺いました。

病理： 「術中迅速診断」ですね。手術の真っ最中に「病気が残っていないか」を15分くらいで判断します。私たちの答え一つで手術のやり方が変わることもあるので責任は重大ですが、執刀医や看護師たちと一緒に患者さんを救う「チーム医療」の一員として、非常にやりがいを感じる瞬間です。

Q：患者さんの目には見えない場所での業務ですが、どのようなことを大切にされていますか？

病理： 私たちの出す診断がその後の治療の根拠になるため、何よりも「正確さ」を第一に考えています。結果を待つ患者さんの不安な気持ちを察し、正確な診断を届けることが、皆さんの安心や、次の治療への確かな一歩になると信じて、日々の業務に丁寧に向き合っています。

Q：最後に、地域の皆様へメッセージをお願いします。

病理： 私たちは、医師や看護師達と連携する「チーム医療」の裏方として、日々、確かな診断を届けています。表舞台に出ることはありませんが、皆さんが安心して良い治療を受けられるよう、精一杯支えていきたいと思っています。





ナニージャをご覧の皆さま、はじめまして。

徳島県立中央病院 初期臨床研修医の石橋奈々と申します。

私は徳島県小松島市の出身で、栃木県の自治医科大学を卒業し、2025年4月から研修医として勤務しております。医師としての第一歩を地元徳島で踏み出すことができ、大変うれしく思っています。現在は内科や外科、救急などさまざまな診療科をローテーションしながら、多くの症例を経験し、日々学びを重ねています。診療の現場では、病気を診るだけでなく、患者さんの不安な気持ちに寄り添うことの大切さを実感しています。まだまだ勉強中の身ですが、一つひとつの出会いを大切にしながら成長していきたいと考えています。

仕事を始めたのと同時に、一人暮らしもスタートしました。大学時代は学生寮に住んでいたので、友人や

先輩方に助けてもらいながら生活していました。慣れない環境での新生活は想像以上に慌ただしく、仕事と家事の両立に試行錯誤する毎日です。それでも、自分の生活を自分で整えるようになったことで、健康管理や時間の使い方をより意識するようになりました。医師として全力で診療に取り組むことはもちろんですが、仕事とプライベートのバランスも大切にしながら、長く地域医療に貢献できる医師でありたいと思っています。

さて、少しずつあたたかくなってきましたね。2026年の1月と2月は厳しい寒さが続き、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症も流行していましたが、皆さま体調はいかがでしたか。発熱や咳などで不安な思いをされた方もいらっしゃると思います。寒い中での受診にご協力いただき、ありがとうございます。

これからは季節の変わり目を迎え、朝晩の寒暖差も大きくなります。どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。困ったことがあれば、いつでもお気軽にご相談ください。地域の皆さまに安心していただける医療を届けられるよう、これからも誠実に努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



ナニージャをご覧の皆様、こんにちは、初期研修医1年目の北口です。

振り返れば、1年前の4月。初めて臨床の場に立つ私の心にあったのは、期待よりも圧倒的な不安でした。学生時代の知識は、刻一刻と変化する臨床の現場ではあまりに無力に感じられ、指示を待つだけの自分に歯がゆさを覚える日々が続きました。特に当直帯での急変対応や、患者様への病状説明など、責任の重さに足がすくむ場面も少なくありませんでした。

しかし、そんな私を支えてくれたのは、厳しくも温かくご指導くださった先生方、そして多忙な中でも「研修医の先生」と頼りにしてくださった看護師やメディカルの皆様でした。何より、ベッドサイドで交わした患者様との何気ない会話が、私の最大の学びとなりました。病を診るだけでなく、その背景にある「生活」や「想い」に触れることの重要性を、身をもって知った1年でした。

私のささやかな趣味は、目的を決めない「散歩」です。

最大の魅力は、心身のチューニングにあります。屋内で過ごす時間が長いと、どうしても体が強張ってしまいがちですが、外の空気を吸いながら全身を動かすことで、血の巡りが良くなり、凝り固まった筋肉が自然と解けていくのを実感します。

また、歩きながら季節の移ろいを肌で感じられるのも、健康面における大きな利点です。休日はついスマホの画面を眺め続けてしまいがちですが、意識して遠くの景色に目を凝らし、風に乗って届く花の香りに鼻をくすぐられ、木の葉が擦れ合う音に耳を澄ませます。そうして五感をフルに活用していると、日々の生活で鈍っていた感覚が、みるみる呼び覚まされていくのがわかります。

目的地を決めず、ただ足の向くままに。そんな自由な歩みこそが、私を健やかに保つ一番の薬です。四月からは二年目研修医となり、後輩を迎える立場になります。一年目で学んだ基礎を土台にしつつ、最適な医療を提供できるよう研鑽を積む所存です。



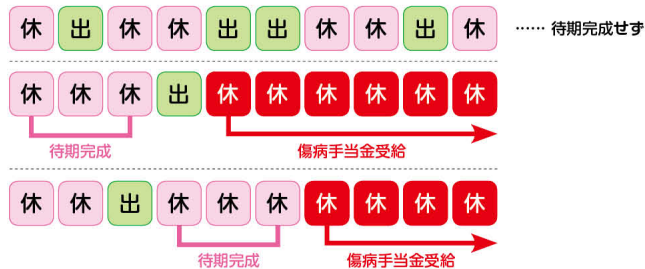
知っておくと役立つ社会保障制度のご紹介 ～ 傷病手当金～

病気やケガによって、仕事を休み、給料が支払われないときは、休業中の生活の保障として、加入している医療保険から『傷病手当金』の支給を受けることができます。ただし、国民健康保険に加入している人や、加入していた医療保険の任意継続をしている人は、適用されません。

<支給が受けられる条件>

- ① 病気やケガによる療養中であること。ただし、業務上や通勤途中のケガは労災扱いです。
- ② 3日間連続して休み、4日以降も仕事に就けないこと。連続して休んで3日間（待期3日間）には、有給休暇、会社の休暇（土曜・日曜・祝日等）を含みます。
- ③ 給料の支給を受けていないこと。給料をもらっていても傷病手当金よりも少ないときは、その差額が支給されます。

待期3日間の考え方



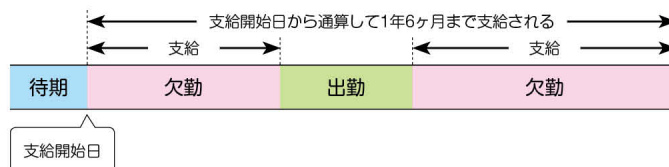
<支給される金額>

休んだ日1日につき、直近1年間の標準報酬日額の2/3が、支給開始日から通算して1年6ヶ月分支給されます。（分割取得も可能）

＊標準報酬日額とは、給料のおおよその支給額とされるものの1/30程度です。

<支給される期間>

同一の病気やけがについて、支給開始日から通算して1年6ヶ月分（船員保険の加入者は3年）休んだ日の最初の3日間（待期待期間）を除き、4日目から支給されます。



<手続き方法>

加入している医療保険に「傷病手当金支給申請書」を提出しますが、休職していることの会社の証明や治療をしている医師の証明が必要なため、一般的には勤務先を通じて手続きしています。会社を休むときには、事務担当者と請求手続きの進め方について確認しておくことが必要です。

＊1ヶ月毎に手続きをしている人が多いようです。支給されるまで2ヶ月ぐらいかかっています。

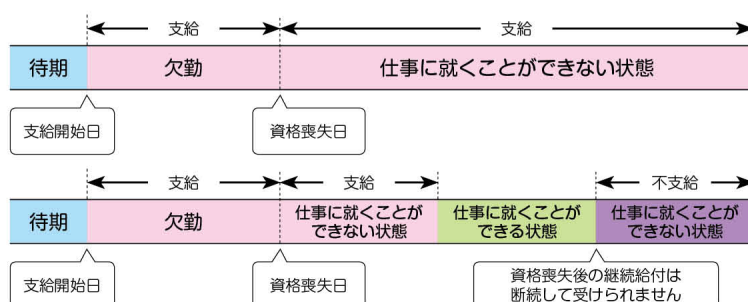
なお、請求手続きができていなかった場合、2年間は遡って請求して支給を受けることができます。

<退職後も支給される？>

退職日まで、継続して1年以上医療保険に加入していて

○退職日まで傷病手当金の支給を受けていた（または、傷病手当金の「支給が受けられる条件」を満たしている）

○退職後も仕事に就くことができない状態が続いていることであれば、引き続き支給されます。



＊傷病手当金の支給を受けているときに、障害厚生年金や老齢厚生年金の支給が受けられるようになった場合、例えば傷病手当金の額が多いというケースでは、年金は全額支給され、傷病手当金はその差額が支給されます。

（注）医療保険：全国健康保険協会（協会けんぽ）、健康保険組合、共済組合、船員保険

外科医の戯言3



広瀬敏幸

今回は、医療系テレビドラマについてです。昔から、この手のドラマは多く、有名なところでは白い巨塔、Dr.コトー診療所や最近ではドクターX〜外科医・大門未知子など、重厚なものからコミカルなものまで、多くのドラマがありました。昔は、外科医、救急科医が主人公のことが多かったのですが、最近では、産婦人科医、小児科医、心療内科医、総合診療内科医から病理医、そして研修医まで様々な医師が主人公となっております。昔から医療系ドラマは好きでよく見てましたが、最近では非常に細かなところまで再現されており、よりリアリティに近いものが多くなった印象です。昔は、スーパースペシャル外科医がどんな難手術も見事に手術をして治してしまうことが多かったのですが、最近では、患者と共に

に悩み葛藤しながら治療を行っている姿も描かれたりして、より共感が得やすくなっているように思います。

多くの医療ドラマが作られる背景には、医療の現場には時としてドラマのようなことが起こりうるということです。我々も少なからず、その現場に立ち会うことがあり、そこには、その人の生き様であったり、家族の愛情であったり、いろいろな感情があります。その人の人生の一部に大きく関わることもあり、その責任感に押しつぶされそうになることもあります。しっかりと話をし、その人の人生のドラマの一出演者として関わっていければと思います。実は自分が医師を志したのもテレビドラマの影響です。昔、「赤いシリーズ」で山口百恵さんが銃で撃たれて、それを世界的な名医の宇津井健さんが海外から帰国して手術をされるシーンがあり、自分も海外から手術のために呼び戻されるような外科医になりたいと思いました。結局、世界的な名医にはなれませんでした。が、なんとか外科医にはなれて、日々、手術をしています。



あなたの声ポスト

ご意見

病気の影響で味覚が落ち込み、不安な日々を過ごしておりましたが、こちらでの食事が大きな心の支えとなりました。私の状態に合わせて、主治医の先生と管理栄養士さんが細やかに相談し、献立を考えてくださったと聞き、大変感激いたしました。彩り豊かな盛り付けも美しく、目でも楽しむことができ、美味しくいただきました。心温まるお心遣いに感謝いたします。

回答

大変励みになる温かいお言葉をいただき、心より感謝申し上げます。お食事が患者様の癒やしとなったことは、私たちスタッフにとっても大きな喜びです。これからも、患者様一人ひとりに寄り添い、笑顔と優しさを持って安心できる医療・看護・サービスを提供できるよう、職員一同努めてまいります。

ご意見

院内に公衆電話を設置してほしいです。

回答

ご不便をおかけしております。当院では現在、以下の場所に公衆電話を設置しております。

- ・1階：防災センター前、電話コーナー（コインロッカー横）
- ・6階：6階病棟内（入院患者様専用）
- ・8階：8階病棟談話室前

現在、NTTの設置基準により台数に限りがありますが、上記の場所にてご利用いただけます。何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

編集後記

スポーツの熱狂に勇気をもらいつつも、ふと現実を目を向けると、中東情勢の重いニュースが心をざわつかせます。中でも、ガソリン価格の上がり方は電光石火ですね。ホルムズ海峡封鎖のニュースが流れるやいなや、ガソリンスタンドには「明日から40円値上げ」の看板と長蛇の列が現れます。一方で、情勢が落ち着き、原油価格が下がり始めたときの、あの「のんびり感」はどうでしょう。「今売っているのは高い時に仕入れた分ですから」という、お決まりの理屈が聞こえてきそうです。

値上げは光速、値下げは鈍行。

いっそ、この速度差をエネルギーに変えられないものか……。

広報委員会 有馬

広報誌「ナニージャ」

バックナンバーはこちらから！



スマホで読み取ってご覧ください